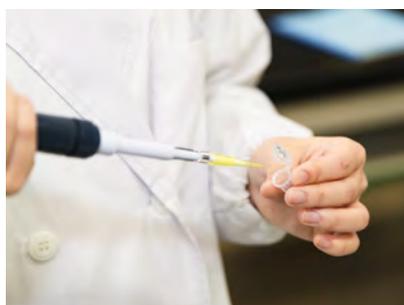


FACULTY OF AGRICULTURE,
YAMAGATA UNIVERSITY



 山形大学農学部

2024
GUIDE BOOK

農学部 の新たな挑戦



山形大学農学部長

村山 秀樹

山形大学は、6学部からなる総合大学で、4つのキャンパスがあります。その中で農学部は、日本で最初にユネスコ食文化創造都市に認定された鶴岡市にあります。

山形大学農学部の特長は1学科制をとっていることです。1年生は山形市にある小白川キャンパスで主に基礎教育と農学の基礎専門を勉強します。この1年間で、人類が直面している食料、資源、環境問題など、360°広がる農学の中から、自分が勉強したい分野を見つけます。2年生からは、アグリサイエンス、バイオサイエンス、エコサイエンスの3つのコースに分かれて、本格的な専門教育が始まります。そして3年生からは、それぞれのコースの基幹プログラムの他に、地域のリーダーを目指す地域創生プログラムと、国際感覚を身につける国際展開プログラムを選ぶことができるのも大きな特色です。

農学部では、2016年から食料自給率を高めるためのスマート・テロワールプロジェクトに取り組んでいます。昨年度には、新たな挑戦として、農と食を繋ぐ組織として、アグリフードシステム先端研究センター（YAAS）を設置しました。そして現在は、さらなる挑戦として、農を起点、食を基軸としたスマート・テロワールシティ構想を練っています。

総合科学としての「農学」を重視した教育体制

人類が地球規模での危機的な食料、環境、エネルギー問題に直面している今、このような複雑な課題を解決するには、応用力と総合力が必要となります。山形大学農学部では、総合科学としての「農学」を重視した1学科制により、食料、生命、環境科学を総合的に学修し、総合的な判断力を有したバランス感覚のある人材育成を目指しています。



学部一括入試

学部一括入試を行っているので、出願の時点で学びたいことを確定させる必要がありません。入学後1年間、農学の基礎や魅力、各分野について学んだ後にコース選択をするので、1年かけて農学の広範な分野から自分がやりたい内容をじっくり見つけることができます。

3コース ×履修プログラム

「興味や適性で選ぶコース × 将来を見据えた履修プログラム」で、自分の学びたいことを、自分の将来に活かせる学び方で、学ぶことができます。



山形大学 農学部の特徴



豊かな文化と自然環境 ～身近なフィールド～

山形大学農学部は日本有数の穀倉地帯であるとともに豊かな自然に恵まれた庄内平野に位置しており、農学、生命科学、フィールドサイエンスなどを学ぶ場として最適の条件を備えています。

◆山形大学農学部のある鶴岡市

食文化創造都市 日本初（2014年）ユネスコ認定

森林文化都市 群馬県沼田市、埼玉県飯能市、山形県鶴岡市

SDGs 未来都市 2020年選定

◆実習フィールドとして山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター（農場と演習林）が身近にあることも魅力の一つです。

活発な 国際交流



在学生の約1割が留学生！
令和4年度は4つの交流プログラムを実施し、62人の学生が参加しました！

SDGsをキーワードにした 研究も多数

農学は、SDGsに対して多面的な貢献ができる、広い範囲の分野を対象とする学問です。本学部ホームページからご覧頂けます。

卒業後の進路
**卒業生の
2割が進学！**
**就職者の
3割が公務員！**



国際交流活動

山形大学農学部では国際交流を活発に行っています。

2016年度から、国際交流に力を入れ、「食と農業と環境」をキーワードにした学生の海外派遣・受入れを実施しています。海外協定校の学生と共に学び、活動することを通じて、国際理解を深め、グローバル社会で活躍できる人材を育成しています。2019年度からは、将来、国際的に活躍したい学生を対象とする国際展開プログラムを設置し、さらなるグローバル人材育成に取り組んでいます。

山形大学修士課程での学びは、私の世界観を広げる素晴らしい機会となりました。周りの方々はとても協力的で、自分に何か問題があると助けてくれます。

農学研究科農学専攻2年（修士課程）

HUISACAYNA SILVESTRE LEONARDO
(ウイサカイナ シルベストレ レオナルド) (ペルー出身)



これまで実施した海外研修



ドイツ（9月15日～9月29日）



タイ（1月10日～1月18日）



ベトナム（2月19日～2月26日）



2月21日～3月2日（ドイツ・ウクライナ・イタリアからの学生の受入）

● 学部間学術交流協定大学・機関

10カ国 21大学（学部）・機関

● 留学生数（2023年4月1日現在）

正規生として22カ国から58名の他、22名の短期留学生を受入れています。

● 令和4年度 学部実施の各種プログラムによる実績

派遣：26名（ベトナム10名、タイ9名、ドイツ7名）

受入：67名（ドイツ20名、インドネシア16名、タイ5名、イタリア5名、ウクライナ4名、ペルー17名：オンライン）

附属やまがたフィールド科学センター

エコ農業部門（高坂農場）、
流域保全部門（上名川演習林）
および社会教育部門の3部門で構成されています。



◆エコ農業部門（高坂農場）

環境保全型汎用水田を有した水稻栽培を基盤として、耕畜連携により物質循環・環境保全型農業を確立しつつ、多種多様な園芸作物の多様性を生かした、環境に優しい持続可能な農業を目指した教育研究を行っています。

◆流域保全部門（上名川演習林）

753haのうち約8割をブナ主体の天然生落葉広葉樹林が占め、年最大積雪深は平均で3mにもなる豪雪地です。その積雪環境と森林生態系の相互関連、水や物質の循環、野生鳥獣の生態に関する教育研究を行っています。

◆社会教育部門

エコ農業部門（高坂農場）、流域保全部門（上名川演習林）と連携し、体験学習、生涯学習およびリカレント教育を行うとともに、開発途上国の農業技術者の研修の受け入れ、国際連携研究などでの国際貢献を担当します。



山形大学農学部に入學してから卒業まで

食 料 生 命 環 境 学 科

入 学 試 験

大 学 院
卒 業
就 職

1年次 1年間 山形市（小白川キャンパス）

2年次

3年次

3年間 鶴岡市（鶴岡キャンパス）

4年次

前期 必修科目

- ◆ 食料生命環境学入門
- ◆ 先端農学
- ◆ 基礎農学セミナー

前期の必修科目では、農学とは？ 農学の面白さとは？を学びます

大学生に求められる教養や人間力、専門教育の基盤となる学力を身につけるとともに、農学の基礎を幅広く学びます

後期 必修科目

- ◆ アグリサイエンスコース概論
- ◆ バイオサイエンスコース概論
- ◆ エコサイエンスコース概論

後期の必修科目では、3つのコースの概論を学びます

基盤共通教育科目

- ◆ スタートアップセミナー
- ◆ 人間を考える・共生を考える
- ◆ 山形から考える
- ◆ 農学のための基礎生物学
- ◆ 農学のための基礎化学
- ◆ 農学のための数物基礎 など

コース 選択

「何を学ぶか」を選択

各コースにおける課題を解決するための基礎的な理論や技術を学びます

自分の興味や適性に合わせて選んだコースで学びます

アグリサイエンスコース

園芸学の基礎／畜産学／食料生産経営学／農業政策と地域振興 など

バイオサイエンスコース

基礎有機化学／基礎動物生理学／基礎植物栄養生理学／基礎生化学 など

エコサイエンスコース

森林資源利用学／水理学／水文学／森林生態管理学 など

学科共通科目（2～4年次）

- ◆ 基礎土壌学
- ◆ 基礎農林経済学
- ◆ 国際展開セミナー
- ◆ 基礎生態学
- ◆ 統計学基礎
- ◆ 雪山実習
- ◆ 遺伝学
- ◆ 地域創生セミナー など
- ◆ 国際理解I（海外研修）
- ◆ 学外実習（インターンシップ）

履修 プログラム 選択

学んだことを「どこで活かすか」を選択

どのコースでも専門性を深く追究するプログラム又は総合力を身につけるプログラムで学ぶことができます

研究室 仮配属

卒業研究を始めるにあたり、必要な基礎知識や技術、考え方を学びながら、研究生活に慣れる。（3年次の前期または後期。コースによって異なる）

指導教員 の決定

興味あるテーマを卒業研究に選び、これまで学んだ知識を応用し、深く掘り下げる。さらに、就職活動や大学院への進学などの勉強にも取り組む。

自分の将来を見据えて選んだ履修プログラムで学びます

専門分野について高度な知識を修得したい！…【基幹プログラム】

研究演習Ⅰ：卒業研究に必要な知識や技法、文献調査の方法、学術論文の読み方などを学ぶ。
研究演習Ⅱ：専門知識のみでなく、論理的な思考方法も習得しながら、卒業研究をまとめる力を養う。同時にプレゼンテーションによる発信力も身に付ける。

グローバルに活躍したい！ ……【国際展開プログラム】

国際展開プログラム概論：農学研究の国際的事例や将来展望などについて学ぶ。
国際展開プログラム演習：農学の国際的な研究を英語で学び、卒業研究に必要な知識を身に付ける。

地域の活性化に貢献したい！ ……【地域創生プログラム】

地域創生論Ⅱ：多方面で活躍している方を講師に招き、地域社会のニーズを把握する。
地域創生研究演習：研究テーマを見極め、地域社会の問題点を整理し、卒業研究の進め方について学ぶ。

1 学科におかれる3つのコース

基礎科目の履修をもとに、自分の興味や適性に合わせて、1年次2月にコースを選択し、2年次からコース配属となります。

アグリサイエンスコース

安全な農畜産物の持続的生産・管理を担える人材を育成。

フィールド重視の学習で、環境に優しい安全な農畜産物を安定的に生産するための知識や技術、農業経営の発展方策や地域活性化手法など幅広く学びます。

KEY WORD

稲作、園芸、畜産、農業経営、地域振興



バイオサイエンスコース

生命科学に関する現場で活躍できる人材を育成。

身の回りの植物、動物、微生物などの多様な生物、食品や土壌などを対象に、有機化学、生化学、分子生物学、生理学、食品科学などの研究手法を用いて学びます。

KEY WORD

バイオサイエンス、食品、土壌



エコサイエンスコース

持続可能な自然環境の保全・利用に取り組む人材を育成。

農林業の基盤となる水土環境や地域生態のメカニズム、機能を理解し、それらが生み出す恵みを楽しみながら、将来にわたり持続可能な形で利用、保全、管理するための理論や技術を学びます。

KEY WORD

農山村環境、水と土の科学、森林科学、生物生態、持続的管理



何を学ぶか？

3つの履修プログラム

各コースにおける課題を解決するための理論や技術を学んだ後に、2年次2月には

- ・ 専門分野のより高度な知識の修得を目指す「**基幹プログラム**」
- ・ 学んだ理論や技術を活かしてグローバルに活躍したい学生を対象とする「**国際展開プログラム**」
- ・ 地域の活性化に貢献したい学生を対象とする「**地域創生プログラム**」

の中から、自分の将来を見据えて、履修プログラムを1つ選択します。

基幹プログラム

アグリサイエンスコース、バイオサイエンスコース、エコサイエンスコースのそれぞれの課題を解決するために、より高度な理論や技術を学びます。

KEY WORD

農学、食料、生命、環境、フィールドサイエンス



国際展開プログラム

世界の農業事情と農学研究最前線を学ぶ講義、来日留学生らと交流する演習、海外留学・実習等を通して、国際的に活躍できる人材を育成します。

KEY WORD

英語コミュニケーション、グローバル人材、国際力、留学



地域創生プログラム

コース横断的に食や農を核とした地域の活性化とその好循環を維持する方法を学び、地域社会の課題解決を目指すような卒業研究に取り組みます。

KEY WORD

文理融合、地域社会のニーズ、課題の発見・解決、地域マネジメント



どこで活かすか？

毎週留学生から母国と研究内容の講義、英会話、海外と連携した研究の講義を受け、特に地域別農業の現状への関心が高まりました。また、異文化との交流が増え、非常に楽しいです。将来は、農業を通して世界に貢献します。



バイオサイエンスコース（国際展開プログラム）3年
金田 陽香里（山形県立山形北高等学校出身）

【取得可能な資格】 食品衛生管理者及び食品衛生監視員（任用資格）、食の6次産業化プロデューサー（レベル3）、樹木医補、自然再生士補、GIS学術士、測量士補

大学院への進学

山形大学農学部では大学院の教育・研究に力を入れており、大学院進学を推奨しています。

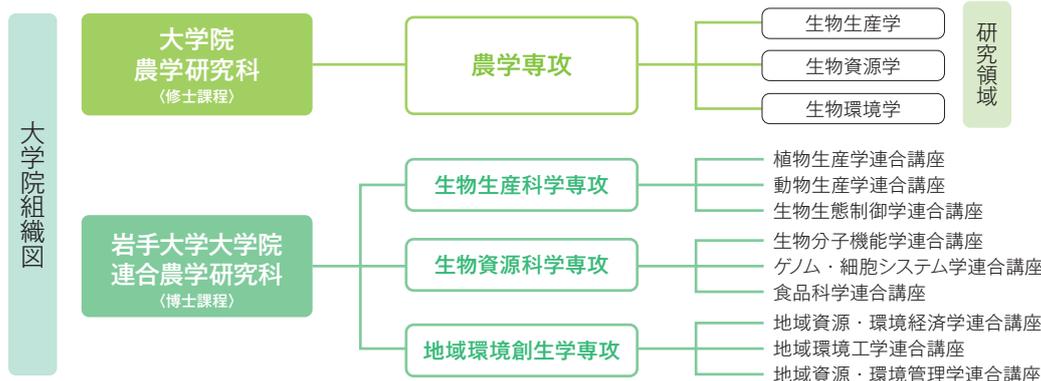
農学研究科は、「農学専攻」の1専攻とし、この中に、幅広い研究分野を網羅した3つの領域(生物生産学、生物資源学、生物環境学)を設置しています。これらの領域を基盤にし、今後の社会で活躍できる農学系の高度専門職業人を育成することを目的としています。

また、山形大学・岩手大学・弘前大学の連合によって設置されている岩手大学大学院連合農学研究科(博士課程)では、進学後も引き続き本学教員の指導の下で研究を進めることができます。

気候変動に関する研究に関わりたかったのが大学院に進学し、そういったテーマの研究が盛んなドイツの大学に留学できるこのプログラムに入りました。もちろん不安もありますが、ここできが得られない物にたくさん触れて、この先の進路や人生に活かせたらと思います。



農学研究科農学専攻1年(修士課程)
小島 昇 (栃木県立栃木高等学校出身)

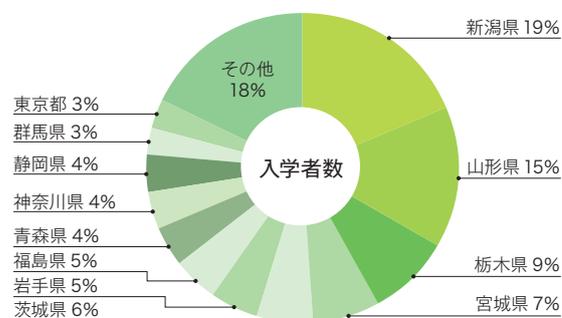


ダブル・ディグリープログラム

山形大学(YU)及びドイツ・ハノーヴァー大学(LUH)の2つの大学を同時に修了し、学位を取得できる制度です。要件を満たせば、最短2年間でYUとLUHの両方から学位(計2つ)を取得することができます。

入試情報

令和5年度における地域別入学者割合



農学部では

令和6年度 入学試験

学部	学科	選抜区分	募集人員
農学部	食料生命環境学科	一般選抜(前期日程)	95
		一般選抜(後期日程)	25
		総合型選抜Ⅱ	5
		学校推薦型選抜Ⅰ	40

前期日程

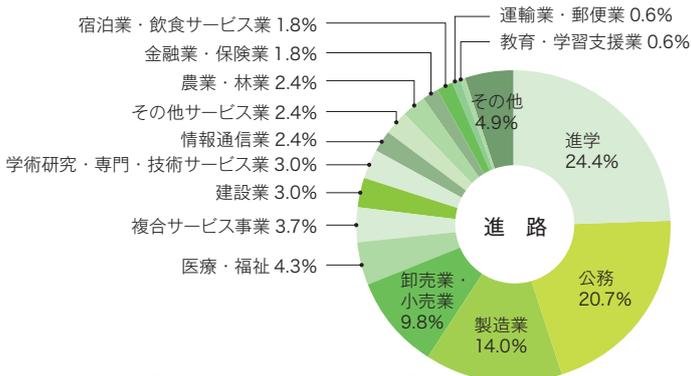
**共通テスト(5教科7科目又は5教科8科目)
+ 個別学力検査(1科目)**

後期日程

個別学力検査なし で受験できます!

卒業後の進路

就職・進学データ【令和4年度実績】



進学【過去3年間の実績】

山形大学大学院 / 東北大学大学院 / 京都大学大学院 / 九州大学大学院 / 他

就職【過去3年間の実績】

卒業生のうち
2割が進学
就職者のうち
7割が民間企業
3割が公務員



公務員は、農学、林業、土木など、学部で学んだ専門分野を活かす職種が多い!!

JA全農山形 / JA全農宮城 / 日東ベスト(株) / イオンリテール(株) / (株)でん六 / 越後製菓(株) / 全葉工業(株) / ヤマザキビスケット(株) / 住友林業(株) / (株)ネクスコ東日本エンジニアリング / 農林水産省 / 関東地方整備局 / 山形県 / 宮城県 / 福島県 / 秋田県 / 栃木県 / 茨城県など

